

□平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (□新規  拡充 □縮小 □休止・廃止 □現状維持)

<b>1 事務事業の基本情報</b>		位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。																	
事務事業名	公共施設等マネジメント推進経費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決っていない		予算科目	一般会計		款	2	項	1	目	5	事業	5
担当部	総務部	担当課	行政経営課		担当係	管財	係	作成者	堀井喜良	内線(電話番号)	3440	シート作成日	H30.10.18	部長決裁日	H30.10.22				
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 公共施設等総合管理計画)				根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: ) <input checked="" type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: 平成26年4月22日総財務第74号総務大臣要請『公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について』) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: )													

<b>2 事務事業の目的</b>		当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。																	
現状課題	・公共施設を144施設231,095.35㎡(H27.3月末時点)保有しており、築30年以上の建物が約6割となっている。 ・人口減少に伴う収入減により、現在の保有量を維持していくことはできない。 ・施設ごとに異なる方法で管理されているため、管理水準がバラバラで適正に管理運営がされていない。																		
	誰・何を対象に	職員、公有財産、事業																	
どのような方法・手順で	・職員の知識向上、意識改革を図り、各種事業でのPPP(官民連携)を推進する。 ・統一的な施設管理及び施設データの一元管理を導入し、計画的な維持修繕を行う。																		
望ましい状態	公有財産を自治体経営にとって、最適な状態(コスト最少・効果最大)で保有し、運営し、維持することで、安心・安全でより高品質な公共サービスを提供する。																		

<b>3 事務事業の主たる成果指標</b>		数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。																	
指標名	公共施設管理コスト		単位	千円	目標値	1,409,938	目標年次	平成 33 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	公共施設管理コスト=施設管理経費-使用料収入-財産収入 (平成29年度決算額)1,453,545千円=1,665,292千円-179,784千円-31,963千円 公共施設等総合管理計画で定めた40年で20%の削減目標を達成するため、5年で3%を削減する目標とした。(基礎数値は、平成29年度決算額1,453,545千円×0.97) 将来的には、施設別行政コスト計算書を作成し、その数字を積み上げて成果指標の設定を行う。									

<b>4 事務事業の実績 ①</b>		当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																		
年度	平成27年度						平成28年度						平成29年度							
	業務名						業務名						業務名							
事務事業を構成する主な業務	①						①						①	公共施設等マネジメントアドバイザー派遣事業・職員研修					5日	
	②						②						②	公共施設等マネジメントアドバイザー派遣事業・実務協議					3日	
	③						③						③	公民連携アドバイザー派遣事業・職員研修(オガール)					1日	
	④						④						④	外部研修受講(2人×5日)					10日	
	⑤						⑤						⑤	外部セミナーへの出席					16日	
	⑥						⑥						⑥	FM連絡会議への出席					3日	
	⑦						⑦						⑦	包括施設管理業務委託の導入に向けたサウンディング					1回	
	⑧						⑧						⑧	使用料・手数料等の適正化						
	⑨						⑨						⑨	議員勉強会の実施					1回	
	⑩						⑩						⑩	職員説明会の実施					4回	
	⑪						⑪						⑪	市民からの意見募集→行政改革懇談会					1回	
	⑫						⑫						⑫	市民からの意見募集→パブリックコメント					1回	
目標値に対する実績値		千円				目標値に対する実績値		千円				目標値に対する実績値		1,453,545 千円						
決算額	計	円	内訳	特定財源	円	計	円	内訳	特定財源	円	計	1,183,120 円	内訳	特定財源	円	計	1,183,120 円	内訳	一般財源	20 円
	(住民一人あたりの行政コスト)		円				(住民一人あたりの行政コスト)		円				(住民一人あたりの行政コスト)		円					

<b>5 担当者評価 ②</b>		実施したことによる成果や問題点を記入してください。																	
成果	成果内容																		
	問題点																		

<b>6 担当部長及び担当課長評価 ③</b>		担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。																	
事務事業の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止																	
評価理由																			

<b>7 実施計画 ④</b>		今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の「歳出の計」と「歳入の計」は一致させてください。																	
年度	平成30年度						平成31年度						平成32年度						
事業内容	①公共施設等マネジメント支援業務 ・職員研修(新規採用、未受講者対象) ・マネジメント案件協議(各課から募集) ②外部研修・セミナーの出席 ・PFI/PPPスクール、サウンディングセミナー ・市町村アカデミー「公共施設の有効活用」 ・公共空間逆プロポーザル ・FM連絡会議 ③公共施設の有効活用に向けたサウンディング調査の実施 ・公共施設照明のLED化事業及びESCO事業 ・常総市保健センターの有効活用事業 ・農業体験型テーマパーク「水海道あすなろの里」有効活用 ・地域交流センター(豊田城)のスペースの有効活用 ④公有財産の有効活用に向けた取り組み ・公有財産売却に向けたサウンディング型市場調査 ・公有財産売却に向けた公募型プロポーザル ・Yahoo官公庁オークションへの出品 ⑤職員研修の開催 ・講師予定: 神奈川県秦野市政策部公共施設マネジメント課志村課長 ⑥包括施設管理業務委託の導入検討 ・議員視察研修: 東京都東村山市 ⑦民間提案制度の導入検討 ⑧使用料の適正化、条例改正						①公共施設等マネジメント支援業務 ・職員研修(新規採用、未受講者対象) ・マネジメント案件協議(各課から募集) ②包括施設管理業務委託の導入に向けた公募型プロポーザルの実施 ③公共施設総合管理計画の推進に向けた取り組み ・地区別計画の検討/再配置方針の検討 など ・5年程度の行動計画策定 ④FM戦略会議の立上げ ⑤公共施設の有効活用に向けたプロポーザルの実施 ・公共施設照明のLED化事業及びESCO事業 ・常総市保健センターの有効活用事業 ・農業体験型テーマパーク「水海道あすなろの里」有効活用 ・地域交流センター(豊田城)のスペースの有効活用 ⑥公有財産の有効活用に向けた取り組み ・民間提案制度の導入 ・Yahoo官公庁オークションへの出品 ⑦外部研修・セミナーの出席 ・PFI/PPPスクール ・サウンディングセミナー ・市町村アカデミー ・FM連絡会議 ⑧公会計情報・固定資産台帳の活用 ・施設別行政コストの作成、活用						①包括施設管理業務委託の開始 ②公共施設総合管理計画の推進に向けた取り組み ・個別計画の策定 ・地区別・再配置計画の策定 ・施設データの一元管理 ・改修計画、予算の一元管理 ③公共施設マネジメントに関する職員研修の実施 ④公有財産の有効活用に向けた取り組み ・民間提案制度の導入 ・Yahoo官公庁オークションへの出品 ⑤外部研修・セミナーの出席 ・PFI/PPPスクール ・サウンディングセミナー ・市町村アカデミー ・FM連絡会議						
	予算額	歳出	計	1,266 千円				な	計	1,337 千円				歳出	計	144,900 千円			
歳入		特定財源	千円				歳入	特定財源	千円				歳入	特定財源	千円				
		一般財源	1,266 千円					一般財源	1,337 千円					一般財源	144,900 千円				
		計	1,266 千円					計	1,337 千円					計	144,900 千円				

<b>8 財務アドバイザーの見解</b>																			
<b>9 行政改革懇談会(市民)の意見</b>																			

<b>10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤</b>		事務事業の方向性																	
		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止																	
評価理由																			

<b>11 事務事業の改善理由 ⑥</b>		実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止廃止部分もこの欄に記入してください。																	
事業内容	平成32年度4月からの包括施設管理業務委託の導入に向けて、平成31年度に公募型プロポーザルを実施する。																		